

令和8年度～令和17年度
さとうきび増産に向けた取組目標及び取組計画（3期）

栗国島

策定主体： 栗国村さとうきび増産プロジェクト会議

地域において目指す姿

粟国村はさとうきびを主として栽培し、約40ha程度の収穫面積で推移している。1農家当たりの栽培面積が小さいため、副業としてさとうきび生産をする兼業農家が多い。また、肥培管理の遅延や省略により、収穫量が低下しているのは明らかであるが、資材の高騰や自然災害の影響もあり、収量の向上意識が薄れている傾向もみられる。生産量回復及び所得向上の為に継続的な講習会や現地検討会の開催、事業を活用した補助などを行っていく必要がある。

また農地も遊休地解消や農地集積が進まない状況にあることから今後は地域計画に基づき、担い手への農地集積を促進させる必要がある。さとうきび収穫の殆どがハーベスタ収穫となっていて、ハーベスタ収穫後は、株出管理機等による適期肥培管理を推進するなど機械化一貫体系の構築や、適期病害虫防除、緑肥・堆肥施用による地力向上を図り、さとうきびの生産目標の達成を目指す。

増産計画目標

(1) 生産目標

| | 収穫面積 (ha) | | | | 単収 (t/10a) | | | | 生産量 (t) | | | | |
|---------|-----------|----|----|----|------------|-----|-----|-----|---------|------|-----|-------|------|
| | 夏植 | 春植 | 株出 | 合計 | 夏植 | 春植 | 株出 | 合計 | 夏植 | 春植 | 株出 | 合計 | |
| R6年産策定時 | 25 | 1 | 22 | 48 | 7.2 | 1.3 | 4.4 | 5.9 | 1,838 | 11 | 956 | 2,805 | |
| R8年産 | 目標 | 20 | 1 | 22 | 43 | 6.8 | 5.0 | 5.5 | 5.8 | 1360 | 50 | 1210 | 2620 |
| R9年産 | 目標 | 21 | 1 | 23 | 45 | 6.8 | 5.0 | 5.5 | 5.8 | 1428 | 50 | 1265 | 2743 |
| R10年産 | 目標 | 22 | 1 | 24 | 47 | 6.8 | 5.0 | 5.5 | 5.8 | 1496 | 50 | 1320 | 2866 |
| R17年産 | 目標 | 22 | 1 | 27 | 50 | 6.8 | 5.0 | 5.5 | 5.8 | 1496 | 50 | 1485 | 3031 |

(2) 担い手育成目標

| | 認定農業者 | | | 受託組織 | | | 大規模生産農家 | | | |
|-------|---------|---|--|------|---|--|---------|---|--|--|
| | R6年度策定時 | 2 | | | 1 | | | 0 | | |
| R8年度 | 目標 | 2 | | | 1 | | | 0 | | |
| R9年度 | 目標 | 2 | | | 1 | | | 0 | | |
| R10年度 | 目標 | 2 | | | 1 | | | 0 | | |
| R17年度 | 目標 | 2 | | | 1 | | | 0 | | |

(3) その他地域で独自に設定する目標

| | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|
| | | - | - | - | - |
| R6年度策定時 | | - | - | - | - |
| R8年度 | 目標 | - | - | - | - |
| R9年度 | 目標 | - | - | - | - |
| R10年度 | 目標 | - | - | - | - |
| R17年度 | 目標 | - | - | - | - |

(4) 分析と評価

① 2期計画で挙げた課題

①灌漑施設等の基盤整備の推進 ②農地流動化の遅れ ③担い手の育成と単収向上 ④機械収穫に適した栽培方法の推進
⑤栽培農家の高齢化による離農

② ①で挙げた課題に対して解決に向け取り組んだ内容

・栽培講習会等の開催 ・散水車のレンタル ・ハーベスタ導入による労力の低減 ・管理作業受委託システムの設置

③ ①で挙げた課題のうち②により解決した課題

・収穫作業、植付作業の受委託化による作業負担の軽減、それに伴い離農の回避 ・機械収穫に適した畝幅への移行

④ ①で挙げた課題のうち解決できなかった課題とその要因

①まだ灌漑設備が整っていない地区が多い。要因としては、土地交渉が難航している。②土地の未相続等による、利用権設定の難航。中間管理機構など土地交渉に長けた組織の不在。③④特に株出栽培において、管理作業がおろそかになり単収が低迷している。

⑤ 新たに生じた課題

ハーベスタの普及による労働力の削減から栽培面積を拡大させることが出来たが、管理不十分圃場が増えた。また、株出圃場が増加するとともに、栽培管理の粗暴化や、多回株などによる単収の低下が見受けられる。

⑥ 令和17年産目標に向けた現状評価及び見通し

R5年度までは生産量が低迷し、生産量が2,000tを超えることがほとんど無かったが、R6年度は約2,800tと設定目標より大幅に上回った生産量となった。これについては、夏植植替えのタイミングや気象の影響が大きかったが、R7年度の予測も2,000tを超える見込みなので、生産量は例年に比べて増産傾向にある。今後の見通しとしては高齢化による離農が予測される為、選定された担い手への農地利用の推進や、積極的な栽培管理講習会の開催や展示圃場の設置など、農家の知識・技術・モチベーションを維持・向上していき増産に結び付ける。

(5) 地域重点事項（地域独自で取り組んでいる重点事項を記載）

・株出栽培の単収向上 ・農地の集積及び耕作放棄地の解消
・受託組織の育成

(6) 以下の項目のうち重要（特に議論するべき）と考える項目を3つ程度選択して✓を入れて下さい。

1 経営基盤の強化

- 農地の利用集積、効率的なさとうきび経営の育成と労働力の確保
- 農業共済制度への加入促進

2 生産基盤の強化

- 気象災害に強い生産基盤の整備
- 機械化一貫体系の確立
- 地力の増進

3 技術対策

- 病虫害防除
- 台風・干ばつ対策
- 優良品種の選択・普及

4 その他（自由記述）

| |
|--|
| |
| |
| |

※✓した項目については、OPの「～～」を作成する

目標達成に向けた取組計画

I 経営基盤の強化

① 農地の利用集積、効率的なさとうきび経営の育成と労働力の確保

【現状】

栗国村においても、さとうきび生産農家数は40名で、60代以上が全体の56.5%を占めており、R26年は43名と比較して微減となっている。村内の農地が未相続の土地が大変多いため、遊休地解消や農地集積が進まない状況にある。今後は地域計画に基づき、担い手への農地集積を促進させる必要がある。

生産農家数：40名（生産組合農家数）

30代： 3 名 40代： 5 名 50代： 2 名 60代： 13

①担い手の数：認定農業者数（3）名

②生産法人数：1法人

③生産法人構成員：2名

収穫面積（R6/7）

50a以下： 12 名 50a-1ha： 11 名 1ha-2ha： 12 名

2ha-3ha： 2 名 3ha-5ha： 2 名 5ha以上： 1 名

受託組織数：1（JAのみ）

【課題】

- ・ 農家の高齢化による離農が懸念され、担い手として認定農業者の育成を強化する必要がある。
- ・ 機械化による省力化及び受委託体制確立のための受託組織の育成が必要。
- ・ 耕作放棄地の解消と農地集積に向けた取り組みが必要。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・ 中核的なさとうきび担い手の確保のため認定農業者の育成及び申請支援（沖縄県、粟国村、JA）
- ・ 農業経営に関する講習会の実施（沖縄県、粟国村）
- ・ 農業委員会と連携し土地所有者と耕作者への意見交換会の開催（沖縄県、粟国村）

【計画】

<短期計画> ※今年度か来年度頃に実施する予定の取組を記載

JA粟国支店にてブルトラとアタッチメント一式を導入予定➡管理作業の受託システムの構築を行う
(施肥培土・除草防虫など)

<中・長期的な計画> ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

- ・ 受委託可能な組織体制の設立及び育成を支援し、新規導入を視野に入れ安定的な収穫体制の構築を図る。
- ・ 地域計画を定期的に見直し農業委員会と連携し耕作地の解消と農地集約を推進していく。

【自由記述欄】※例) 国補正事業(生産対策)のメニュー拡充のアイデア、要望等

耕作放棄地の解消にマルチャーの活用を検討

目標達成に向けた取組計画

I 経営基盤の強化

② 農業保険の加入促進

【現状】

令和6年度の加入率は41.7%であり、H27の73.5%と比較して、31.8%減少している。本地域は台風、干ばつ等自然災害を受けやすい地域であり、経営基盤を強化するうえからも、一層の加入促進を図る必要がある。

個人別危険段階共済掛金が導入され、農家ごとの営農技術及び加入実績が反映される制度導入をPRし推進を行う。青色申告者に対して、収入保険の加入推進を行う必要がある。

〈畑作物共済加入状況〉

| | H27 | R4 | R5 | R6 |
|----------|------|------|------|------|
| 加入戸数（戸） | 25.0 | 17.0 | 13.0 | 15.0 |
| 戸数加入率（%） | 73.5 | 44.7 | 35.1 | 41.7 |
| 引受面積（ha） | 21.5 | 25.0 | 19.2 | 18.5 |
| 面積加入率（%） | 70.5 | 60.0 | 52.0 | 50.4 |

【課題】

- ・農家の経営が零細なため 共済加入への意識が低い。
- ・8割補償のため、結果的に保険の必要性が感じられない
- ・農家の多くが白色申告者のため、収入保険を勧めることが難しい。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・共済制度について、農家への丁寧な説明を行い、加入促進を図る。（村、JA、共済組合）
- ・収入保険の加入要件である青色申告のメリットを説明する。（村、JA、共済組合）

【計画】

＜短期計画＞ ※今年度か来年度頃に実施する予定の取組を記載

来年度、生産者組合の総会時に共済の説明を行う。

＜中・長期的な計画＞ ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

農家に対して、共済加入説明会等を行い、さとうきび共済、収入保険の両方について説明を行い農家のニーズに応えるような推進を図る。

【自由記述欄】※例) 国補正事業(生産対策)のメニュー拡充のアイデア、要望等

—

目標達成に向けた取組計画

2 生産基盤の強化

① 気象災害に強い生産基盤の整備

【現状】

- ・ほ場整備率は高いが、水源整備率は約46%で、かんがい施設の整備が遅れているため、かん水の利用が少ない。

(農地基盤整備の状況)

- ・土地基盤整備面積：155ha (R6)
 - 金附名地区：34ha 巣飼地区：26ha
 - 四志地区：42ha 寄草地区：53ha
 - 未開発の土地 (150ha) 計画の余地あり
- ・畑地灌漑整備率：0% (R6年)
- ・水源整備率：46.1% (R6)

(整備箇所)

- ・四志地区にマリンタンク3基 佐良浜・謝花地区にマリンタンク2基
- ・ため池6か所
 - ・貯水池寄草1号
 - ・貯水池寄草2号
 - ・貯水池寄草3号
 - ・貯水池四志
 - ・貯水池ナダチガー

【課題】

- ・土地交渉が難航して灌漑設備の整備が進まない。
- ・使用できない貯水池が複数存在している。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・農業委員会と連携し土地所有者と耕作者への意見交換会・講習会の開催（沖縄県、粟国村）
- ・水源の整備、かんがい施設の整備、防風・防潮林の整備に取り組み、整備率向上（沖縄県、粟国村）

【計画】

<短期計画> ※今年度か来年度頃に実施する予定の取組を記載

- ・貯水可能なため池周辺の集水路清掃による貯水率の上昇を図り水源を確保する。
- ・干ばつ時にはすぐに稼働できるよう事前の取組を早期に始められるよう調整を行う。

<中・長期的な計画> ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

マリンタンクの増設を行いつつ、実現の可能性が高い地区から順次畑地灌漑整備事業の採択に向けて地権者との用地交渉を進めて行く。

【自由記述欄】 ※例) 国補正事業（生産対策）のメニュー拡充のアイデア、要望等

—

目標達成に向けた取組計画

2 生産基盤の強化

② 機械化一貫体系の確立

【現状】

現在、ハーベスタ収穫率は年々高くなり、97%となっている。そのため、ハーベスタでの収穫に適した畑づくりを推進する必要がある。また、ハーベスタ収穫後の株出管理において、適期の複合株出管理の徹底が必要である。

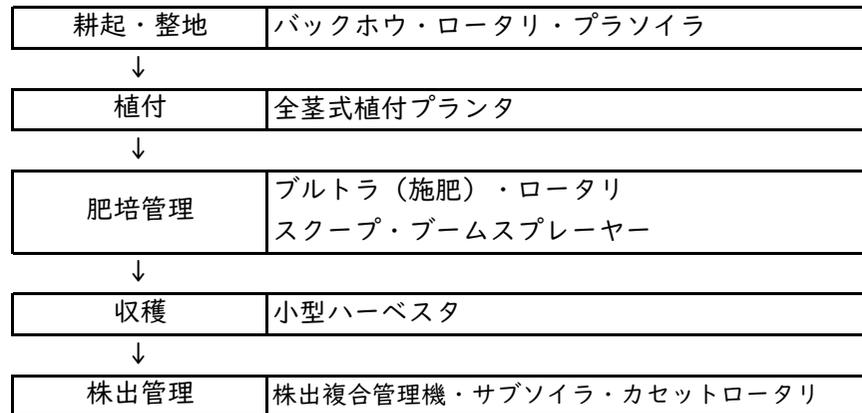
機械稼働状況（2025.6現在）

| | |
|------------|----|
| 小型ハーベスタ | 2台 |
| 株出複合管理機 | 1台 |
| 全茎式植付プランタ | 3台 |
| ブームスプレーヤ | 2台 |
| プラソイラ | 2台 |
| サブソイラ | 1台 |
| 大型トラクタ（JA） | 1台 |
| 小型トラクタ（共用） | 2台 |
| 散水車（レンタル） | 2台 |
| バックホウ（共用） | 1台 |

収穫状況

| | R4 | R5 | R6 |
|-----|--------|--------|--------|
| 手刈り | 85t | 42t | 90t |
| | 5% | 3% | 3% |
| HV | 1,652t | 1,419t | 2,714t |
| | 95% | 97% | 97% |

【栗国村機械化体系】



【課題】

- ・ハーベスタ収穫後の株出管理において、適期の複合株出管理の徹底が必要である。
- ・老朽化が顕著になっているハーベスタがあり、今後導入が必要である。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・受委託体制の構築に向け、関係機関と協議を行う（沖縄県、粟国村、JA）

【計画】

＜短期計画＞ ※今年度か来年度頃実施する予定の取組を記載

- ・技術・整備研修会などを開催し、農機に対する技術向上を図る。（役場・JA・生産組合）
- ・サービス事業体事業において、ブルトラ、ロータリ、ブームスプレーヤなどを導入予定なので、受委託システムの構築を行う（JA）
- ・現行の小型ハーベスタが経年劣化による摩耗・破損が多いので、新機種の導入を見据えた補助事業の応募を行う（JA）

＜中・長期的な計画＞ ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

・労働人口が少なくなる中での機械化体系は、これまで以上に必要になってくる課題となる。従って、耕作放棄地の解消にマルチャー、植付作業負担軽減にビレットプランターと苗運搬用ユニック車など、これまで以上に作業性に長けた機械の導入が必要となってくる。機械利用状況や作業需要などを加味し、事業などを活用しながら機械化一貫体系の構築及び運用することが不可欠である。（今後導入予定目標）小型ハーベスタ1台、ビレットプランタ1台、散水車2台、マルチャー1台、株出複合管理機1台、バックホウ1台、堆肥散布機1台、苗運搬用ユニック車1台

【自由記述欄】※例) 国補正事業（生産対策）のメニュー拡充のアイデア、要望等

目標達成に向けた取組計画

2 生産基盤の強化

③ 地力の増進

【現状】

粟国村の土壌は主に島尻マーヅで、巣飼地域の一部が国頭マーヅ、海岸に近い金附名・寄草地域の一部がカニク（砂地）となっている。また粟国村畜産農家数は19名（R6）となっていて、一部畜産兼業農家のみ、圃場へ堆肥を散布。緑肥の活用はごく一部の農家のみとなっている。

R6年度に初めて土壌にフォーカスした講習会を開催した

その際に、JA、南部普及センターと協力して土壌分析を3件行っている

→ 3件ともに有機物の不足が見られたので、緑肥・堆肥の施用を促していく。

【課題】

島内有機物は限られているので、緑肥の施用が重要となっている。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・ 村営牧場の牛糞とトラッシュを混ぜた堆肥の利用（粟国村、J A）

【計画】

＜短期計画＞ ※今年度か来年度頃を実施する予定の取組を記載

- ・ 継続的な環境負荷低減のための堆肥緑肥の投入を働きかける

＜中・長期的な計画＞ ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

島内での畜産糞尿・トラッシュを混ぜ合わせた完熟たい肥を製造できるようなスペースを設ける。

【自由記述欄】※例）国補正事業（生産対策）のメニュー拡充のアイデア、要望等

- ・ 希望者を募って土壌診断出来るような事業に応募する
- ・ 緑肥に対する助成を行う

目標達成に向けた取組計画

3 技術対策

① 病虫害防除

【現状】

村での一斉防除・防除期間等の定めは無い。またブームスプレーヤーの受委託整備はなく、農家個々で実施している。圃場周辺の雑草が病虫害の発生源となっているので、除草作業および適期防除を引き続き啓発する必要がある。

防除機械等

ブームスプレーヤー（ブルトラ用）：3台（うち1台はJA所有、2台は共用）

主な使用農薬

殺虫剤 アドバンテージS・プレバソン（植付）
 スミチオン・ダントツ（害虫防除）
 ヤソヂオン（野鼠）

除草剤 2.4-D・アージラン・カーメックス
 ラウンドアップ・コンパカレール（圃場周縁）

【課題】

- ・耕作放棄地が病害虫・ハブの発生源となっている。
- ・圃場周縁の雑草から病害虫や雑草の種を飛ばす恐れがある。
- ・一斉防除や共同作業等が出来ないので、効果的な防除が出来ていない。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・令和5年度さとうきび自然災害被害対策事業で薬剤購入（沖縄県、栗国村、JA）
- ・関係機関による病害虫発生状況調査を行い、発生状況の早期把握により早期防除につなげた（沖縄県、栗国村、JA）

【計画】

＜短期計画＞ ※今年度か来年度頃に実施する予定の取組を記載

- ・栽培講習会の実施及び栽培技術の指導強化
- ・令和7年は黒穂病の注意報が発令されているので、特に株出に置いては注視していく。

＜中・長期的な計画＞ ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

島内での病害虫防除期間の設定や防除の周知方法など効果的な防除が出来るような体制の構築および実施

【自由記述欄】※例）国補正事業（生産対策）のメニュー拡充のアイディア、要望等

—

目標達成に向けた取組計画

3 技術対策

② 台風・干ばつ対策

【現状】

・ほ場整備率は高いが、水源確保及びかんがい施設の整備が不十分であり、干ばつ等の影響を受けやすい不安定な生産基盤である。(金附名地区、巢飼地区、寄草地区)
そのため、かんがい施設の整備が完了するまで、かん水車等でのかん水対策を行う必要がある。

【干ばつ対策】

水源整備：四志地区 マリントank3基
佐良浜・謝花地区 マリントank2基

役場にて散水車2台を期間限定で導入

【課題】

- ・水源が無い地区があるので、灌漑施設の整備を進めることが必要
- ・基盤整備地区の防風・防潮林が枯れているところがある為、再整備が必要

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・ 散水車リースの貸出し（沖縄県、粟国村）

【計画】

<短期計画> ※今年度か来年度頃を実施する予定の取組を記載

- ・ 干ばつ対策会議の早期開催によるかん水等対策の早期対応
- ・ 必要に応じてセーフティ基金事業活用による自然災害（台風・干ばつ）への対策

<品種別作付け割合目標（％）>

| | Ni27 | Ni15 | KY99-176 | その他 |
|----|------|------|----------|------|
| R6 | 26.8 | 33.6 | 18.7 | 20.9 |
| R7 | 30 | 20 | 25 | 25 |

<中・長期的な計画> ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

- ・ さとうきび優良種苗安定確保事業を活用した干ばつや台風への抵抗性品種の普及によるリスクの軽減を図る
- ・ マリンタンクの増設を行いつつ、水源の無い巣飼地区において貯水池の整備を検討する

【自由記述欄】※例）国補正事業（生産対策）のメニュー拡充のアイデア、要望等

—

目標達成に向けた取組計画

3 技術対策

③ 優良品種の選択・普及

【現状】

- ・台風・干ばつの被害を受けやすいため抵抗性品種の普及拡大が必要であるが、地域に適応する品種の特性が十分把握できていない状況にある。
- ・種苗管理センター沖縄農場からの無病健全苗の供給と普及に努めた。

●品種別作型割合

| | | | | | |
|-----|------|------|-------|----------|-----|
| H16 | Ni15 | NiF8 | | | |
| | 79 | 21 | | | |
| H28 | Ni15 | Ni27 | NiH25 | Ni26 | その他 |
| | 45.8 | 25.7 | 8.8 | 14.7 | 5 |
| R4 | Ni15 | Ni27 | Ni22 | KY99-176 | その他 |
| | 20.5 | 62.4 | 2.3 | 10.5 | 4.2 |
| R5 | Ni15 | Ni27 | Ni22 | KY99-176 | その他 |
| | 19.1 | 46.3 | 5.6 | 25.1 | 3.9 |
| R6 | Ni15 | Ni27 | Ni22 | KY99-176 | その他 |
| | 33.6 | 26.8 | 18.7 | 18.7 | 2.2 |

原苗圃・採苗圃設置面積

| | |
|----------|-------|
| (R6年度実績) | |
| 原苗圃 | 採苗圃 |
| 0.6ha | 0.6ha |
| (R7年度予定) | |
| 原苗圃 | 採苗圃 |
| 0.6ha | 0.6ha |

R6/7年期平均買入糖度 15.31度 最高買入糖度 18.2度 最低買入糖度 10.0度

| | | | | |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|
| R6/7年期 月別買入糖度平均 | | | | |
| 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 |
| 13.91度 | 14.97度 | 15.60度 | 15.45度 | 16.11度 |

| | |
|-----------|--------|
| 年度別平均買入糖度 | |
| R5/6 | 16.08度 |
| R4/5 | 15.39度 |
| R3/4 | 16.58度 |

【課題】

- ・ 気象災害に強い基盤整備の面でも挙げたように、今後は早期高糖に優れた品種の導入を検討していく必要がある。
- ・ 株出栽培における黒穂病の罹病には十分に気を配る必要がある。

【課題に対応した取組及びその実施者】

- ・ 種苗事業に対する理解促進と優良種苗の普及に努めた（粟国村、JA）

【計画】

＜短期計画＞ ※今年度か来年度頃に実施する予定の取組を記載

- ・ 農研センター等と連携した新品種・奨励品種等の展示圃の設置

＜中・長期的な計画＞ ※3～5年後、又は目標年度を見据えて実施すべき取組を記載

- ・ さとうきび優良種苗安定確保事業を活用した病害虫抵抗性品種の普及によるリスクの軽減を図る

【自由記述欄】※例) 国補正事業（生産対策）のメニュー拡充のアイディア要望等

重点課題における関係者の役割分担と実施状況 ※令和7年度に3期目計画を立てる際は、右側の「今年度の具体的な取組計画」のみ記入。

重点項目：農地の利用集積、効率的なさとうきび経営の育成と労働力の確保

| 機関名 | 前年度の取組について | | | 取組の反省点・改善すべき点 | 今年度の具体的な取組計画 | |
|----------|------------|--------|------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 具体的な取組内容 | 設定した目標 | 自己評価 | | 具体的な取組内容 | 設定する目標 |
| 栗国村 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・中核的なさとうきび担い手の確保のため認定農業者の育成及び申請支援（沖縄県、栗国村、JA） ・農業経営に関する講習会の実施（沖縄県、栗国村） ・農業委員会と連携し土地所有者と耕作者への意見交換会の開催（沖縄県、栗国村） | <ul style="list-style-type: none"> ・受委託可能な組織体制の設立及び育成を支援し、新規導入を視野に入れ安定的な収穫体制の構築を図る ・地域計画を定期的に見直し農業委員会と連携し耕作地の解消と農地集約を推進していく |
| 普及センター | | | | | — | — |
| JA | | | | | 生産組織の推進 受託組織の推進 事業導入の推進 | ブルトラ管理作業受託システムの構築 |
| JA栗国製糖工場 | | | | | 受託作業の請負 受託作業システムの構築 | ブルトラ管理作業受託システムの構築 |
| 栗国村きび協 | | | | | — | — |

重点項目：気象災害に強い生産基盤の整備

| 機関名 | 前年度の取組について | | | 取組の反省点・改善すべき点 | 今年度の具体的な取組計画 | |
|----------|------------|--------|------|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| | 具体的な取組内容 | 設定した目標 | 自己評価 | | 具体的な取組内容 | 設定する目標 |
| 栗国村 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ☐ 農業委員会と連携し土地所有者と耕作者への意見交換会・講習会の開催（沖縄県、栗国村） ・水源の整備、かんがい施設の整備、防風・防潮林の整備に取り組み、整備率向上（沖縄県、栗国村） | マリンタンクの増設を行いつつ、実現の可能性がある地区から順次畑地灌漑整備事業の採択に向けて地権者との用地交渉を進めて行く。 |
| 普及センター | | | | | — | — |
| JA | | | | | 生産組合組織の推進 | 農家からの現状・意見の吸い上げ |
| JA栗国製糖工場 | | | | | 生産組合組織の推進 | 生育に関する情報の提供 |
| 栗国村きび協 | | | | | — | — |

重点項目：優良品種の選択・普及

| 機関名 | 前年度の取組について | | | 取組の反省点・改善すべき点 | 今年度の具体的な取組計画 | |
|----------|------------|--------|------|---------------|---------------------------------|----------------------------------------------|
| | 具体的な取組内容 | 設定した目標 | 自己評価 | | 具体的な取組内容 | 設定する目標 |
| 栗国村 | | | | | 農研センター等と連携した新品種・奨励品種等の展示圖の設置 | ・さとうきび優良種苗安定確保事業を活用した病害虫抵抗性品種の普及によるリスクの軽減を図る |
| 普及センター | | | | | — | — |
| JA | | | | | 優良農家等の情報提供 品種選択の情報提供 講師派遣 | 病害虫や気象災害に強い、地域に適した品種の推進 |
| JA栗国製糖工場 | | | | | 糖度や特徴についての情報提供・OCR調査 | 病害虫や気象災害に強い、地域に適した品種の推進 |
| 栗国村きび協 | | | | | — | — |

さとうきび関係事業の活用実績（R7年度～）

【国補正事業（生産対策）】

| 事業年度 | 取組内容 | 計画額 | うち補助金 | 実績額 |
|------|------|-----|-------|-----|
| — | — | — | — | — |
| — | — | — | — | — |
| — | — | — | — | — |
| — | — | — | — | — |

【セーフティネット事業】

| 事業年度 | 取組内容 | 計画額 | うち補助金 | 実績額 |
|------|------|-----|-------|-----|
| — | — | — | — | — |
| — | — | — | — | — |
| — | — | — | — | — |
| — | — | — | — | — |

【実証・研究事業（国事業・県事業）】

| 事業年度 | 事業名 | 取組内容 | 総事業費 | 補助金 | その他 |
|------|-----|------|------|-----|-----|
| — | — | — | — | — | — |
| — | — | — | — | — | — |
| — | — | — | — | — | — |

【機械導入（国事業・県事業）】

| 事業年度 | 事業名 | 導入機械 | 総事業費 | 補助金 | その他 |
|--------------|------------------------|--------------------------------------|-----------|-----------|-----------|
| R6補正 2次公募 | 沖縄県農業支援サービス 事業体支援事業 | ブルトラ・肥料散布機・ブームスプレーヤ・スクープ・シャムスプリングティン | 6,636,300 | 2,966,000 | 3,670,300 |
| — | — | — | — | — | — |

【市町村単独事業】

| 事業年度 | 市町村名 | 事業名 | 取組内容 | 予算額 | 実績額 |
|------|------|---------------|------------|---------|---------|
| 通年 | 粟国村 | 粟国村農業及び畜産振興事業 | 事業費の助成 | 500,000 | 500,000 |
| — | 粟国村 | 優良種苗採苗圃の設置委託 | 優良種苗採苗圃の設置 | 998,000 | 998,000 |

(参考情報①)

1. 県(島)の概況、農業・さとうきび作の位置づけ等

粟国村は、沖縄本島・那覇市の北西約60kmの洋上に位置し、面積7.64km²、周囲12km人口約700人の村である。
 地形は、島の南西が高く97.3m、そこから北東へ次第に緩傾斜地形となっています。これは島の中心部を北東から南西方向に走る【粟国断層】で協調されます。
 土質は、主なものがサンゴ石灰岩(島尻マージ)、西方高台の一部が安山土壌(国頭マージ)となっています。また、東側の海岸に面した耕地は海成沖積(カニク)となっています。

2. さとうきび生産の現状

| | |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 生産の現状 | 現状は約40ha程度で面積推移している。1農家当たりの栽培面積が小さい為、副業としてさとうきび生産をする兼業農家が多い。また、肥培管理の遅延や省略により、収穫量が低下しているのは明らかであるが、資材の高騰や自然災害の影響もあり、収量の向上意識が薄れている傾向もみられる。生産量回復及び所得向上の為に継続的な講習会や現地検討会の開催、事業を活用した補助などを行っていく必要がある。 |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

【近年の作物別作付面積の動向】

(1) 作物別作付け面積の動向

| | 耕地面積 | 作付面積 | 耕作放棄地 | さとうきび | かんしょ | 水稻 | 野菜 | 飼料作物 | その他 |
|-----|------|------|-------|-------|------|----|----|------|-----|
| H17 | 138 | - | - | 28 | - | - | - | - | - |
| H18 | 138 | - | - | 31 | - | - | - | - | - |
| H19 | 138 | - | - | 35 | - | - | - | - | - |
| H20 | 145 | - | - | 39 | - | - | - | - | - |
| H21 | 151 | - | - | 53 | - | - | - | - | - |
| H22 | 148 | - | - | 50 | - | - | - | - | - |
| H23 | 138 | - | - | 49 | - | - | - | - | - |
| H24 | 134 | - | - | 51 | - | - | - | - | - |
| H25 | 135 | - | - | 48 | - | - | - | - | - |
| H26 | 134 | - | - | 49 | - | - | - | - | - |
| H27 | 134 | - | - | 50 | - | - | - | - | - |
| H28 | 134 | - | - | 50 | - | - | - | - | - |
| H29 | 134 | - | - | 50 | - | - | - | - | - |
| H30 | 134 | - | - | 64 | - | - | - | - | - |
| R元 | 134 | - | - | 45 | - | - | - | - | - |
| R2 | 134 | - | - | 45 | - | - | - | - | - |
| R3 | 134 | - | - | 45 | - | - | - | - | - |
| R4 | 134 | - | - | 38 | - | - | - | - | - |
| R5 | 134 | - | - | 36 | - | - | - | - | - |
| R6 | 134 | - | - | 48 | - | - | - | - | - |

(2) さとうきびの収穫面積、単収、生産量、糖度の推移

| | 収穫面積 (ha) | | | | 単収 (t/10a) | | | | 生産量 (t) | | | | 糖度 |
|-----|-----------|-----|----|----|------------|-----|-----|-----|---------|----|-----|------|-------|
| | 夏植 | 春植 | 株出 | 合計 | 夏植 | 春植 | 株出 | 合計 | 夏植 | 春植 | 株出 | 合計 | |
| H17 | 14 | - | - | 14 | 4.8 | - | - | 4.8 | 688 | - | - | 688 | 14.30 |
| H18 | 14 | - | 2 | 16 | 4.9 | - | 3 | 4 | 691 | - | 61 | 752 | 15.30 |
| H19 | 15 | - | 2 | 17 | 9.1 | - | 5.4 | 7.3 | 1388 | - | 110 | 1498 | 15.80 |
| H20 | 18 | - | - | 18 | 9.5 | - | - | 9.5 | 1715 | - | - | 1715 | 16.70 |
| H21 | 21 | - | 7 | 28 | 9.8 | - | 4.7 | 7.3 | 2028 | - | 321 | 2349 | 15.30 |
| H22 | 26 | - | 3 | 29 | 6.6 | - | 4.4 | 5.5 | 1686 | - | 148 | 1834 | 15.50 |
| H23 | 21 | 1 | 6 | 28 | 3.9 | 2.1 | 2.2 | 2.7 | 820 | 12 | 127 | 959 | 14.90 |
| H24 | 22 | 1 | 5 | 28 | 6.4 | 2.7 | 3.1 | 4.1 | 1431 | 40 | 146 | 1617 | 13.90 |
| H25 | 22 | - | 6 | 28 | 5.3 | - | 3.4 | 4.4 | 1181 | - | 201 | 1382 | 15.70 |
| H26 | 20 | 1 | 8 | 29 | 6.2 | 2.7 | 3.1 | 4 | 1248 | 25 | 245 | 1518 | 15.00 |
| H27 | 23 | - | 6 | 29 | 7.5 | - | 5.1 | 6.3 | 1756 | 14 | 308 | 2078 | 15.50 |
| H28 | 21 | - | 10 | 31 | 9.3 | 4 | 5.2 | 7.3 | 1992 | 8 | 541 | 2541 | 16.01 |
| H29 | 21 | 0.9 | 18 | 40 | 6.7 | 3.7 | 2.7 | 4.4 | 1385 | 33 | 503 | 1921 | 14.48 |
| H30 | 21 | 0.7 | 18 | 40 | 6 | 2.9 | 3.7 | 4.2 | 1267 | 20 | 665 | 1952 | 14.73 |
| R元 | 23 | 0.3 | 22 | 45 | 4.3 | 3 | 2.7 | 3.3 | 992 | 9 | 600 | 1601 | 15.88 |
| R2 | 21 | 1 | 20 | 42 | 6.2 | 3 | 2.8 | 4 | 1314 | 34 | 548 | 1896 | 15.56 |
| R3 | 17 | 0.5 | 25 | 43 | 5.1 | 3.3 | 2.7 | 3.7 | 849 | 14 | 701 | 1564 | 15.88 |
| R4 | 17 | 0.2 | 22 | 39 | 6.5 | 2.8 | 2.9 | 4.1 | 1082 | 8 | 647 | 1737 | 15.39 |
| R5 | 16 | 0.4 | 20 | 36 | 6.2 | 4.1 | 2.9 | 4.4 | 867 | 14 | 580 | 1461 | 16.08 |
| R6 | 25 | 0.8 | 21 | 47 | 7.2 | 6.6 | 4.4 | 5.8 | 1838 | 10 | 955 | 2804 | 15.31 |

(参考情報②)

【年齢階層別農家戸数】

| | 29歳以下 | 30~39歳 | 40~49歳 | 50~59歳 | 60~69歳 | 70歳以上 | 合計 |
|-----|-------|--------|--------|--------|--------|-------|----|
| H17 | — | — | — | — | — | — | 0 |
| H18 | — | — | — | — | — | — | 0 |
| H19 | 2 | 7 | 6 | 20 | 18 | — | 53 |
| H20 | 2 | 7 | 6 | 17 | 21 | — | 53 |
| H21 | — | 1 | 1 | 9 | 12 | — | 23 |
| H22 | 1 | 5 | 2 | 8 | 15 | — | 31 |
| H23 | — | 4 | 3 | 7 | 16 | — | 30 |
| H24 | — | 4 | 3 | 8 | 19 | — | 34 |
| H25 | — | 4 | 3 | 8 | 20 | — | 35 |
| H26 | — | 4 | 5 | 5 | 29 | — | 43 |
| H27 | — | — | 1 | 5 | 26 | — | 32 |
| H28 | — | — | 1 | 5 | 28 | — | 34 |
| H29 | — | — | 1 | 5 | 28 | — | 34 |
| H30 | — | — | 1 | 5 | 31 | — | 37 |
| R元 | — | — | 2 | 5 | 30 | — | 37 |
| R2 | — | — | 2 | 5 | 30 | — | 37 |
| R3 | — | — | 2 | 5 | 30 | — | 37 |
| R4 | — | 2 | 2 | 4 | 30 | — | 38 |
| R5 | — | 4 | 3 | 2 | 28 | — | 37 |
| R6 | | 3 | 5 | 2 | 13 | 17 | 40 |

【経営（収穫）規模別農家戸数】

| | 100a未満 | 100~300a 未満 | 300~500a 未満 | 500a以上 | 合計 |
|-----|--------|----------------|----------------|--------|----|
| H17 | 7 | 7 | — | — | 14 |
| H18 | 14 | 3 | 1 | — | 18 |
| H19 | 18 | 8 | — | — | 26 |
| H20 | 16 | 8 | — | — | 24 |
| H21 | 20 | 13 | — | — | 33 |
| H22 | 20 | 13 | — | — | 33 |
| H23 | 31 | 8 | — | — | 39 |
| H24 | 30 | 11 | — | — | 41 |
| H25 | 30 | 9 | — | — | 39 |
| H26 | 32 | 9 | — | — | 41 |
| H27 | 18 | 21 | — | — | 39 |
| H28 | 18 | 14 | — | — | 32 |
| H29 | 20 | 13 | 1 | — | 34 |
| H30 | 25 | 9 | 3 | — | 37 |
| R元 | 23 | 11 | 1 | 1 | 36 |
| R2 | 17 | 17 | 2 | 1 | 37 |
| R3 | 23 | 12 | 1 | 1 | 37 |
| R4 | 26 | 10 | 1 | 1 | 38 |
| R5 | 27 | 8 | 2 | 0 | 37 |
| R6 | 23 | 14 | 2 | 1 | 40 |

【製糖工場の操業状況】

| | 操業率 (%) | 操業期間 (日) | 歩留 (%) | トラッシュ率 (%) |
|-----|------------|-------------|-----------|---------------|
| H17 | 22.9 | 67 | 12.85 | 6.26 |
| H18 | 25 | 68 | 12.19 | 3.84 |
| H19 | 49.9 | 85 | 13.37 | 2.22 |
| H20 | 57.1 | 85 | 12.55 | 1.49 |
| H21 | 78.3 | 115 | 12.03 | 3.33 |
| H22 | 61.1 | 108 | 12.68 | 1.02 |
| H23 | 31.9 | 61 | 11.85 | 2.54 |
| H24 | 53.9 | 60 | 12.98 | 0.67 |
| H25 | 46 | 49 | 14.8 | 1.11 |
| H26 | 50.6 | 57 | 14.44 | 0.99 |
| H27 | 69.2 | 73 | 13.4 | 0.9 |
| H28 | 84.7 | 86 | 14.56 | 0.86 |
| H29 | 64.1 | 69 | 12.74 | 11.68 |
| H30 | 65.1 | 78 | 11.99 | 14.05 |
| R元 | 53.4 | 77 | 12.15 | 12.38 |
| R2 | 83.8 | 80 | 13.26 | 18.12 |
| R3 | 85.2 | 61 | 12.12 | 21.43 |
| R4 | 87.5 | 64 | 14.46 | 19.73 |
| R5 | 79.3 | 58 | 13.08 | 13.75 |
| R6 | 85.1 | 108 | 13.25 | 14.92 |

(参考情報③)

【作業受託組織の状況】

| | 農作業受託組織数 | | | 農作業受託調整組織の有無と役割 | | |
|----|----------|----|----|-----------------|------------|----------------------------|
| | 合計 | 組織 | 個人 | 有無 | 名称 | 役割 |
| R7 | | | | 有 | JAおきなわ栗国支店 | 耕耘・根切・植付（全茎式） 収穫（ハーベスタ） |

【作業委託料金】

| 作業名 | 料金 | 料金の設定方法及び島内の料金体系 | 備考 |
|------|----------------|------------------|-----------------------------------|
| 収穫 | 4380円/t | - | 脱葉代金2,750円/t |
| 植付 | 10,500 /10a | - | ※植付のみの料金 種苗刈り込込込みだと21,000円/10a |
| 株出管理 | 無 | - | - |
| 防除 | 無 | - | - |
| その他 | 4,000円 /10a | - | 耕耘料金 |

(参考情報④)

【畑地かんがいの整備状況】

| | 貯水施設 | | 畑地かんがい 整備率 | かん水方法 | | | 畑地かんがい整備の現状と 整備率向上に向けた今後の取組 |
|----|------|---|---------------|-------|------|-------|--------------------------------|
| | | | | 形態 | 使用料金 | 使用条件等 | |
| R7 | 地下ダム | — | — | — | — | — | — |
| | ダム | — | — | — | — | — | — |
| | ため池 | — | — | — | — | — | — |
| | その他 | — | — | — | — | — | — |

(参考情報⑤)

【共済加入目標】

| | H26 | R6 | R7 | R8 | R9 | R12 | R17 |
|----------|-------|------|------|------|------|------|------|
| 有資格戸数 | 35 | 36 | 36 | 36 | 36 | 36 | 36 |
| 加入戸数 | 35 | 15 | 17 | 17 | 18 | 19 | 22 |
| 戸数引受率(%) | 100 | 41.7 | 47.2 | 47.2 | 50.0 | 52.8 | 61.1 |
| 対象面積(ha) | 28.4 | 36.8 | 36.8 | 36.8 | 36.8 | 36.8 | 36.8 |
| 引受面積(ha) | 25.6 | 18.5 | 20.5 | 20.5 | 21 | 21.5 | 23 |
| 面積引受率(%) | 90.0 | 50.3 | 55.7 | 55.7 | 57.1 | 58.4 | 62.5 |
| 支払金額(千円) | 1,794 | — | — | — | — | — | — |

【収入保険制度への加入目標】

| | H30 | R6 | R7 | R8 | R9 | R12 | R17 |
|----------|-----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 有資格戸数 | 0 | 36 | 36 | 36 | 36 | 36 | 36 |
| 加入戸数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| 引受面積(ha) | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| 面積加入率(%) | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.7 | 5.4 | 8.2 |

(参考情報⑥)

【作型別割合】

| | 夏植 | 春植 | 株出し |
|---------|------|----|-----|
| H17 | 100% | | |
| H18 | 88% | | 13% |
| H19 | 88% | | 12% |
| H20 | 100% | | |
| H21 | 75% | | 25% |
| H22 | 90% | | 10% |
| H23 | 75% | 4% | 21% |
| H24 | 79% | 4% | 18% |
| H25 | 79% | | 21% |
| H26 | 69% | 3% | 28% |
| H27 | 79% | | 21% |
| H28 | 68% | | 32% |
| H29 | 52% | 2% | 45% |
| H30 | 53% | 2% | 45% |
| R元 | 51% | 1% | 49% |
| R2 | 50% | 2% | 48% |
| R3 | 40% | 1% | 59% |
| R4 | 43% | 1% | 57% |
| R5 | 44% | 1% | 55% |
| R6 | 53% | 2% | 45% |
| R17(目標) | 49% | 2% | 49% |

【株出し回数別面積】

| | 株出し回数別面積 (ha) | | | | | | | | | | 平均回数 |
|-----|---------------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|------|
| | 1回 | 2回 | 3回 | 4回 | 5回 | 6回 | 7回 | 8回 | 9回 | 10回 | |
| H17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.00 |
| H18 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.00 |
| H19 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.00 |
| H20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.00 |
| H21 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.00 |
| H22 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.00 |
| H23 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.00 |
| H24 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.00 |
| H25 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.00 |
| H26 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.00 |
| H27 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.00 |
| H28 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.00 |
| H29 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.00 |
| H30 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.00 |
| R元 | 10 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.67 |
| R2 | 12 | 6 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.55 |
| R3 | 18 | 4 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.44 |
| R4 | 15 | 6 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.43 |
| R5 | 9 | 7 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.80 |
| R6 | 13 | 3 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.82 |
| R17 | 14 | 10 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.63 |

(参考情報⑦)

【近年の品種別作付面積の推移】

| 作型 | 夏植 | | | | | | 春植 | | | | | | 株出し | | | | | | 合計 | | | | | |
|-----|------|------|------|------|----------|-----|------|------|------|------|----------|-----|------|------|------|------|----------|-----|------|------|------|------|----------|------|
| | Ni15 | Ni27 | Ni22 | Ni29 | KY99-176 | その他 | Ni15 | Ni27 | Ni22 | Ni29 | KY99-176 | その他 | Ni15 | Ni27 | Ni22 | Ni29 | KY99-176 | その他 | Ni15 | Ni27 | Ni22 | Ni29 | KY99-176 | その他 |
| H17 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| H18 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| H19 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| H20 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| H21 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| H22 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| H23 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 22 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| H24 | 15.9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6.4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.5 | 2.1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.6 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10.5 |
| H25 | 15.6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6.4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.9 | 18.6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9.3 |
| H26 | 17 | 0 | 0 | 10 | 0 | 37 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6.4 | 20 | 0 | 0 | 10 | 0 | 43.5 |
| H27 | 12.4 | 6.2 | 1 | 0.8 | 0 | 3.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.5 | 2.2 | 0.2 | 0 | 0 | 0 | 3.6 | 14.6 | 6.4 | 1 | 0.8 | 0 | 7.8 |
| H28 | 4.8 | 11.3 | 0 | 0 | 0 | 5.3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.2 | 3.4 | 3.3 | 0.1 | 0.7 | 0 | 2.8 | 8.2 | 14.6 | 0.1 | 0.7 | 0 | 8.3 |
| H29 | 4.5 | 11.4 | 1.3 | 1.4 | 0 | 2.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.9 | 3.5 | 9 | 0.1 | 0.5 | 0 | 4.8 | 8 | 20.4 | 1.4 | 1.9 | 0 | 7.9 |
| H30 | 7.4 | 7.4 | 0 | 0.2 | 0.2 | 6.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.7 | 4.3 | 6 | 0.8 | 0.7 | 0.2 | 5.9 | 11.7 | 13.4 | 0.8 | 0.9 | 0.4 | 12.8 |
| R元 | 6.2 | 8.5 | 3.8 | 0.4 | 0.2 | 4.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0 | 0 | 0.3 | 3 | 7.9 | 1 | 0.5 | 0 | 9.2 | 9.2 | 16.5 | 4.8 | 0.9 | 0.2 | 13.6 |
| R2 | 4.4 | 9 | 3.6 | 0.4 | 3.1 | 0.7 | 0 | 0 | 0.2 | 0 | 0 | 0.8 | 3.5 | 6.5 | 1.5 | 0.6 | 0.1 | 7.4 | 7.9 | 15.5 | 5.3 | 1 | 3.2 | 8.9 |
| R3 | 1.1 | 14.4 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0.3 | 0 | 0 | 0 | 0.2 | 4.3 | 11.3 | 3.4 | 0.6 | 0.7 | 2.4 | 5.4 | 26 | 3.4 | 0.6 | 1.7 | 2.6 |
| R4 | 6.3 | 7 | 0.7 | 0 | 2 | 0.3 | 0 | 0.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.6 | 0.1 | 17 | 0.2 | 2 | 1 | 7.9 | 7.3 | 17.7 | 0.2 | 4 | 1.3 |
| R5 | 2.6 | 7.2 | 1 | 0 | 5.4 | 0 | 0 | 0.1 | 0 | 0 | 0.4 | 0 | 4.4 | 9.7 | 1 | 0.2 | 3.8 | 0.9 | 7 | 17 | 2 | 0.2 | 9.6 | 0.9 |
| R6 | 10.8 | 2.6 | 6.7 | 0 | 5.1 | 0.1 | 0 | 0.8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5.1 | 10 | 1.9 | 0 | 0.8 | 0.1 | 15.9 | 13.4 | 8.6 | 0 | 5.9 | 0.2 |